

平成 28 年 11 月 30 日

参加者全員で考えたゾーン・チェアパーソンセミナー

指導力育成委員会
委員長 野々 晴久

去る、28 日(月曜日)に AP 西新宿会議室においてゾーン・チェアパーソンセミナーを開催いたしました。当日は、村木ガバナー、今井第二副地区ガバナーをはじめ、多くのキャビネット役員の方々にもご参加いただき、出席していただいたゾーン・チェアパーソンも含めて 40 名の盛会となりました。

セミナーは 2 部構成で行われ、第 1 部では橋口 GLT が「ゾーン・チェアパーソンマニュアルの活用法」について講演されました。第 2 部では参加されたゾーン・チェアパーソンの方々が主役となり、ワークショップ形式で、2 つのテーマ「ゾーン・チェアパーソンのリーダーシップとは?」「現状クラブの問題点と打開策」について活発なディスカッションが展開されました。

まず、リーダーシップを発揮するためにはコミュニケーション能力・伝達力が必要であると同時に輪番制ではなくライヴズのことを熟知している人が最適との意見がありました。また、どこのクラブでも会員減少、メンバーの高齢化を抱えており、キャビネット内にこうした問題にすぐに対応できるスペシャリストチームが必要との意見もありました。

今回のワークショップでは、ゾーン・チェアパーソンおよびクラブの抱える様々な問題点が浮き彫りにされました。今後は、ゾーン・チェアパーソンの皆様からの声をまとめてキャビネットに提言するとともに、次年度以降のゾーン・チェアパーソンの活動資料の一助になることを期待しています。

最後に、今回のゾーン・チェアパーソンセミナーに全面的にご協力いただきました青年アカデミー委員会(小野委員長)の皆様には心から感謝いたします。

レポート) 副委員長 L 加藤敏彦



村木 G 挨拶



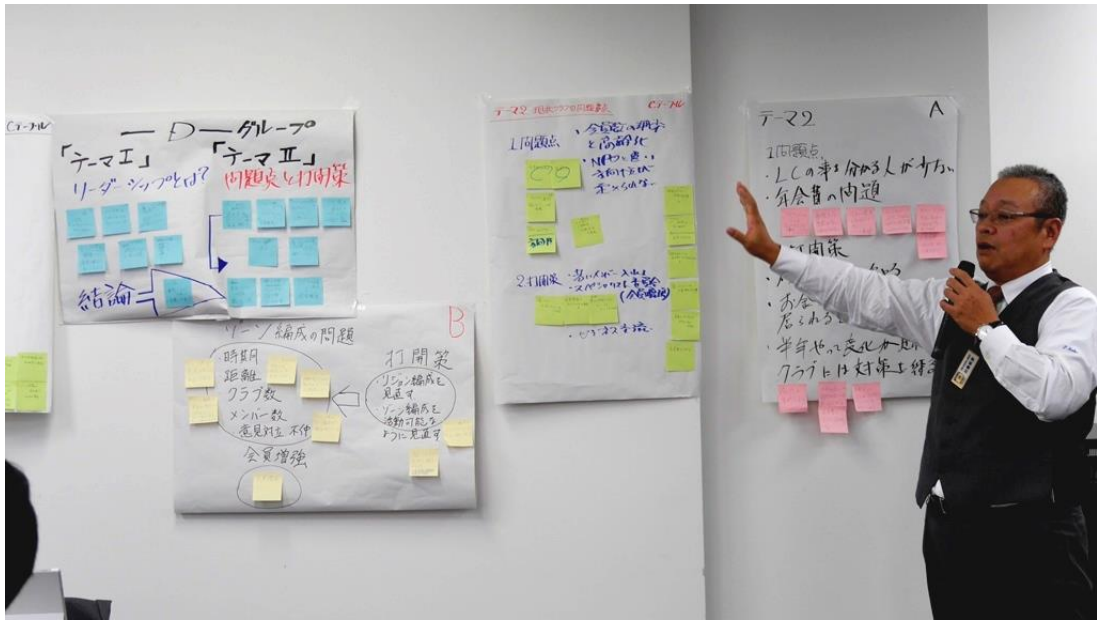
橋口 GLT 講演



ワークショップ風景



左から 村木 G、今井第二副地区 G、橋口 GLT



ワークショップのまとめ 指導力育成委員会 副委員長 I 加藤 敏彦



参加者 集合写真